

お知らせ

記者発表資料

令和2年11月25日

■同時発表先：

合同庁舎記者クラブ、広島県政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

太田川水系河川整備計画 【大臣管理区間】を変更しました

国土交通省中国地方整備局では、太田川水系において平成30年7月豪雨で生じた課題等を踏まえ、さらなる治水安全度の向上を図るため、今後概ね30年間の河川整備の実施内容をまとめた「太田川水系河川整備計画【大臣管理区間】」を令和2年11月25日に変更しました。

主な変更内容としては、近年の洪水の状況や将来の気候変動の影響による降雨量の増大等を考慮し、河川整備の目標とする治水安全度を変更するとともに、必要な対策の内容（築堤、河床掘削、洪水調節機能の向上等）を示しました。

本計画は以下のウェブサイトからご覧になれます。

■太田川河川事務所ウェブサイト

<https://www.cgr.mlit.go.jp/ootagawa/>

→ 概要版

<http://www.cgr.mlit.go.jp/ootagawa/plan2/plan2pdf/20201125plan-outline.pdf>

→ 太田川水系河川整備計画【大臣管理区間】（変更） 本文

<http://www.cgr.mlit.go.jp/ootagawa/plan2/plan.htm>

【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局

☎ (082) - 221 - 9231 (代表) (平日昼間)

河川部 河川計画課長 長谷川 史 明 (内線 3611)

【広報担当窓口】

広報広聴対策官 加藤 浩 士 (内線 2117)

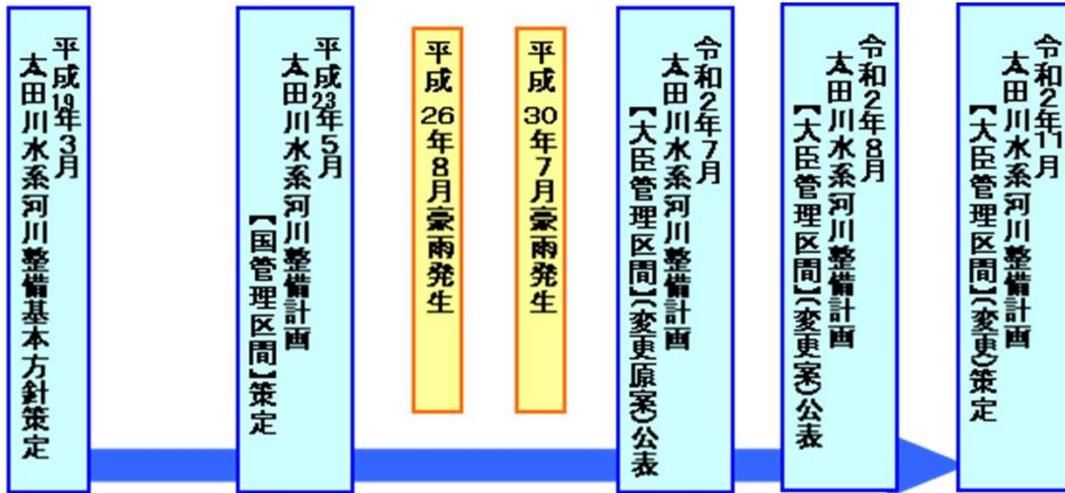
企画部 環境調整官 後藤 寿 久 (内線 3114)

変更の経緯

太田川水系では平成19年3月に「太田川水系河川整備基本方針」を策定しており、これに基づき、太田川水系の国が管理する区間において、段階的な河川整備を行うための計画として「太田川水系河川整備計画【国管理区間】」(以下、「現行河川整備計画」)を平成23年5月に策定しました。

現行河川整備計画は、戦後最大規模の平成17年9月洪水等からの浸水被害の防止または軽減を目標として、以後、高潮堤防整備や河川整備を進めてきました。

しかしながら、近年太田川流域内では、平成26年8月豪雨など洪水被害が相次ぎ、さらに平成30年7月豪雨では太田川流域全体では観測史上最大に迫る2日雨量を記録しました。このため、気候変動の影響による近年頻発化・激甚化する降雨状況を鑑み、令和2年11月に太田川水系河川整備計画【大臣管理区間】(変更)を策定しました。



整備の目標

変更河川整備計画の太田川下流部において目指す治水安全度の水準は、**資産の集積度や将来の気候変動の影響による降水量の増大等を踏まえ年超過確率1/100程度**とし、その水準に相当する目標流量を基準地点玖村で10,200m³/sとします。

このうち、河道に配分する流量は8,000 m³/sとし、目標流量を安全に流下せるために洪水調節機能を向上させ、洪水氾濫による浸水被害の防止を図ります。

【現行河川整備計画と変更河川整備計画の目標流量】

河川	対象洪水		既往洪水の確率評価			
			基準地点流量 ^{※1} (m ³ /s)		年超過確率 ^{※2}	
	現行	変更	現行	変更	現行	変更
太田川下流部 (下流デルタ域を含む)	平成17年9月洪水	年超過確率1/100	8,000	10,200	概ね1/70	概ね1/100
太田川中流部	平成17年9月洪水	平成17年9月洪水	床上浸水の被害防止	家屋浸水被害の防止	概ね1/5	概ね1/30
古川	昭和20年9月洪水	年超過確率1/50	450	480	概ね1/30	概ね1/50
三篠川	昭和47年7月洪水	年超過確率1/50	1,200	1,600	概ね1/15	概ね1/50
根谷川	平成18年9月洪水	年超過確率1/50	460	710	概ね1/10	概ね1/50

※1: ダムによる洪水調節や氾濫が生じなかった場合の流量、中流部の目標は実績洪水に対する家屋浸水防止としているため、流量値は明記していない。

(基準地点)

- 太田川下流部⇒玖村地点
- 古川 ⇒古川地点
- 三篠川 ⇒中深川地点
- 根谷川 ⇒新川橋地点

※2: 毎年1年間にその規模を超える洪水が発生する確率

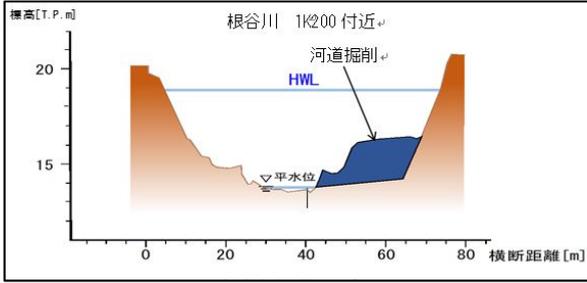


対策の内容

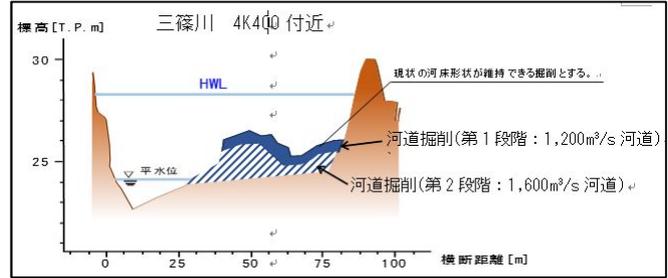
【太田川下流部、下流デルタ、三篠川、根谷川、古川】

「凡例」

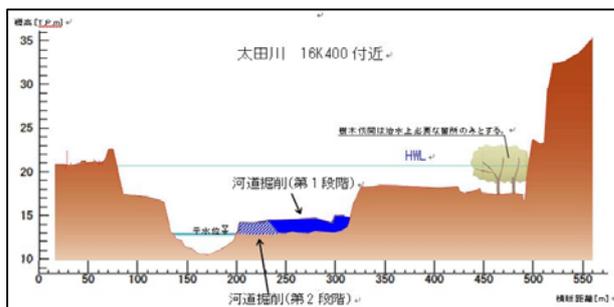
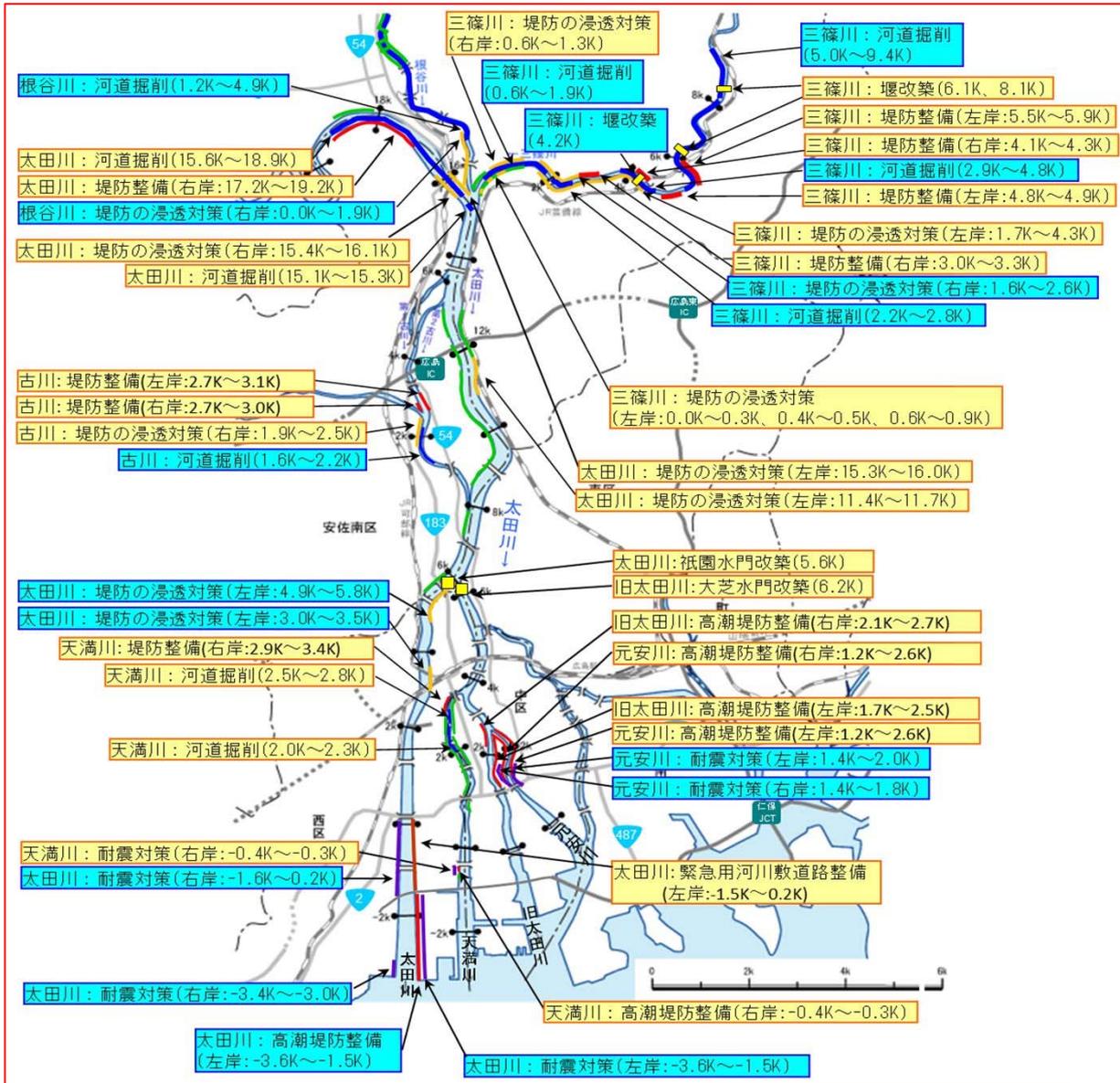
- 追加及び延伸
- 現行河川整備計画からの継続箇所



根谷川の施工断面イメージ図



三篠川の施工断面イメージ図



太田川(16k400付近)の施工断面イメージ図

「凡例」

【整備計画メニュー】

- 河道掘削
- 堤防整備(高潮堤防含む)
- 堤防の浸透対策
- 耐震対策
- 緊急用河川敷道路整備
- 祇園・大芝水門改築・堰改築・橋梁架替
- 宅地かさ上げ
- 整備済箇所

※ 今後の河床変動、調査や測量結果等により、イメージ図の整備内容は変更される可能性があります。

対策の内容

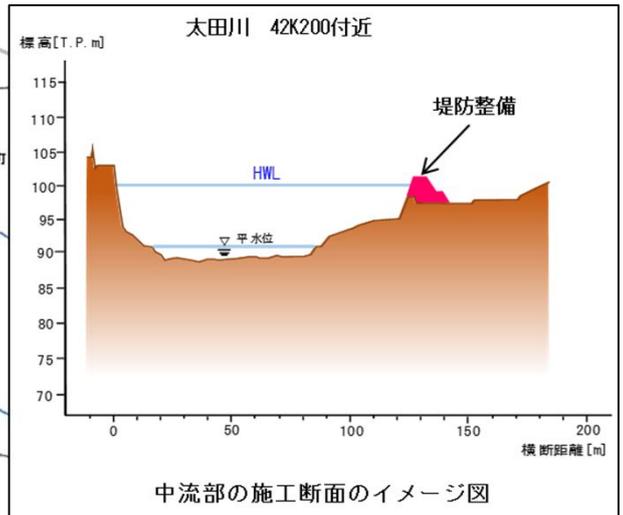
【太田川中流部】

「凡例」

- 追加及び延伸
- 現行河川整備計画からの継続箇所

「凡例」

- 【整備計画メニュー】
- 河道掘削
 - 堤防整備(高潮堤防含む)
 - 堰改築
 - 宅地かさ上げ
 - 整備済箇所



※ 今後の河床変動、調査や測量結果等により、整備内容は変更される可能性があります。

【洪水調節機能の向上】



洪水調節機能の向上(既存ダム)



○太田川上流部において、洪水調節機能の向上を図るための調査・検討を行い、必要な対策を実施します。